

地域情報

天敵を利用してナスの露地栽培 「ヒゴムラサキ2号」

(一社) 熊本県野菜振興協会上益城支部

上益城地域の御船町、甲佐町では平成30年から「ヒゴムラサキ2号」を導入し、「スワルスキーカブリダニ」等の天敵を利用したナスの露地栽培を行っています。天敵の導入によって、薬剤防除だけでは難しかった「アザミウマ類」、「コナジラミ類」の抑制に概ね成功しています。

上益城のナスの露地栽培においては、通常6～7月の天敵放飼になるので、この時期の天候は天敵の定着にも関わってきます。今年度のような早い梅雨入りやゲリラ的豪雨のもと、気象が天敵定着にどのような影響を及ぼすかを調査して、天敵利用の安定化を目指しています。



ナスのほ場 (御船町)



吊り下げ型の天敵パック